

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 抗 ARS 抗体陽性間質性肺炎に対するステロイドとカルシニューリン阻害剤併用治療における再燃のリスク因子の検討

[当院研究責任者] 部署名 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 木村 智樹

[研究の背景] 抗 ARS 抗体陽性間質性肺炎は、免疫抑制治療に対する初期反応は良好であるが、長期的な治療経過では再燃が多い。再燃により肺の線維化が進行する可能性があるため、長期的な管理では、再燃を避け、寛解を維持しつつ免疫抑制治療を減量することが重要である。

[研究の目的] ステロイドとカルシニューリン阻害剤併用で治療された抗 ARS 抗体陽性間質性肺炎における再燃の予測因子を明らかにする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2006年12月から2017年8月までに抗 ARS 抗体陽性間質性肺炎に対して、当院でステロイドとカルシニューリン阻害剤併用治療を施行した方

●利用する検体、カルテ情報

年齢、身長、体重、性別、喫煙歴、基礎疾患、呼吸困難感、運動耐容能、生活関連 QOL、検体検査 (CK、LDH、CRP、KL-6、SP-D)、動脈血液ガス検査、画像検査、病理検査、肺機能検査、気管支鏡検査

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科 武井玲生仁
電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139